



新型コロナについては、まだまだ、予断を許さない状況ですが、これからも、子供たちの学びの保障を第一に考え、感染防止対策を十分に行って、学校での生活、学習を行つてまいります。

「協力」を合い言葉に、二学期の生活や学習を頑張ろうと、スタートした二学期。コロナ禍の中、感染予防対策を行なながら、工夫をして、運動会・修学旅行・社会科見学旅行・日々の授業や児童会活動等に取り組んできました。

コロナ禍の中での実施に当たっては、感染予防対策等、多くの配慮や工夫が必要となりました。保護者、地域の皆様のご理解・ご協力で、規模を縮小したりしながら、予定していた行事の多くを実施できたことに感謝いたします。

「協力」を合い言葉に 力を合わせた二学期



学校便り
文責
生田 文明

お題は、一年「ふじ山」、二年「元気にあいさつ」、三年「友だち」、四年「明るい心」、五年「新しい風」六年「将来の夢」です。
初めて小型条幅に書くことになった三年生と一緒に

書写展にむけて



一月十九日に開催される八代書写展に向けて、十二月中旬から、各学年練習に取り組んでいます。



3年 榎田 真子 さん



2年 北野 夏蓮 さん



6年 小田 茉歩 さん

十一日～十三日に八代市立博物館で、標記美術展が開催されました。本校からは、学校代表として、二十三点の作品を出品し、左の三名の児童の作品が、八代地区代表として、県へ出品されることになりました。おめでとうございます。

八代子ども美術展

クラスの人数が多い四、五年生には、個別の指導の充実を図るために、文政っ子応援協議会から地域で書道教室を行つていらっしゃる「福原さん、外浦さん」を派遣していただき、担任と一緒に指導していただいています。

一筆一筆、お手本をよく見て、止め、はね、はらい、折れ、曲がり等に気をつけて、練習を行つているところです。